

カワムラ

参考出品



正しく使用しても発生する
ネジの緩みによる火災を未然に防止！

接触部過熱検知機能付ブレーカ

世界初！

異常電圧検知技術



※写真は、同形状の漏電ブレーカになります

- 経年劣化によるネジの緩みからの発熱
- ブレーカ交換等によるネジの締め付け忘れによる発熱



今まで解らなかった接触部の過熱現象を検知！！

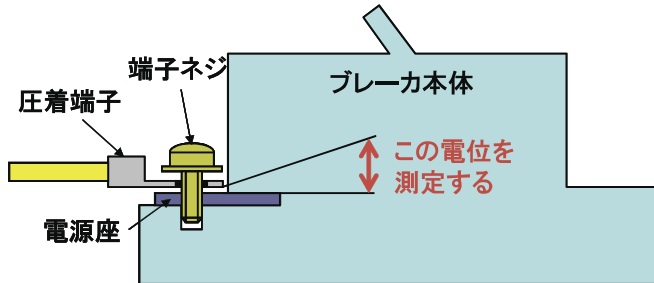
ネジの緩みを電圧波形で検出し、
コレまでのような設備側でなく
「人的ミスによる電気火災も防止可能」

河村電器産業株式会社

異常電位現象の新検知技術

検知技術 1. アーク放電のメカニズムより、 従来検出できなかった接触部の過熱現象を検知！

圧着端子と電源座間の接触状態が変化することによりアーク放電が発生することを解明！



圧着端子と電源座間の異常電位を検知することで検出が可能！

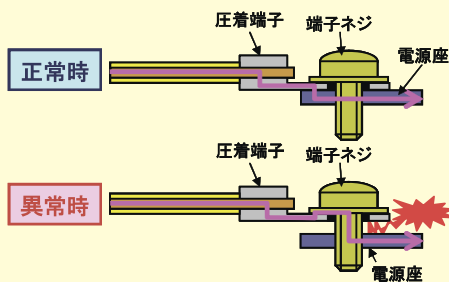
検知技術 2. 接触面積の減少や接触面の不安定さなどにより 発生する接触電圧を検知！

項目	正常時	異常時
電気の流れ		
検出波形 (接触電圧)		

新技術を実現するために考えられた新構造（異常電圧検知の端子構造）

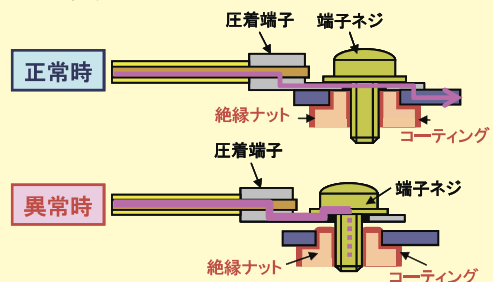
<従来の端子構造>

ネジが緩むと圧着端子と電源座間に
ネジを介することになり、
正確な電位が検知できない。



<新技術による端子構造>

電源座を貫通し「絶縁ナット」で固定することで、
ネジを通らず、正確な検出が可能！
また、ネジを通らないことで、
異常発熱もなく安心！



圧着端子、電源座間で起きる、様々な異常電位を確実に検知！